

平成 27 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

1. 学校概要

学校名 東京都 多摩市立貝取小学校

種 別 ☐ 保育園・幼稚園 ☒ 小学校 ☐ 小中一貫教育
☐ 中学校 ☐ 中高一貫教育 ☐ 高等学校
☐ 教員養成 ☐ 技術/職業教育
☐ 特別支援学校 ☐ その他 ()

所在地 〒206-0012
東京都多摩市貝取 3-9

E-mail daihyo-kaidori-sho@city.tama.ed

Website http://www.tama.ed.jp/kaidori

児童生徒数 男子 156 名 女子 152 名 合計 308 名
 児童の年齢 6 歳～12 歳

2. 実施活動（複数選択可）

- ☐ 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- ☒ 国際理解
- ☐ 世界遺産
- ☒ 平和・人権
- ☒ 環境
- ☐ 気候変動
- ☐ 生物多様性
- ☐ エネルギー
- ☒ 防災
- ☒ 食育
- ☒ 伝統文化
- ☐ そのほか (福祉 地域 愛鳥活動)

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

全学年共通 「問題解決的な学習を充実し、考える力、表現する力の育成
～授業のユニバーサルデザインの考え方を取り入れ、
生活科・理科の授業を工夫して～」

- ◆本校の児童の実態を考慮して、問題解決的な学習過程の中での思考力・判断力・表現力の育成を重視した
- ◆問題解決の学習過程を本校の児童の実態と ESD で必要な資質・能力と関連させ、生活科：出会う・調べる・考える・まとめる、理科：つかむ・調べる・考える・まとめるとし、考える力、表現する力の育成をめざす。
- ◆授業のユニバーサルデザインを取り入れた授業の工夫と学習環境づくり
上記3つの課題をもち、生活科と理科を中心としながらも、他教科及び領域とも関連させながら、問題解決的な授業をしていくことで、批判的に考える力、コミュニケーションを行う力、他者と協力する態度等につなげていこうと考えた

【1年】環境教育の推進

「花となかよし」 アサガオなどの栽培活動

「鳥となかよし」 身近な鳥などの野鳥観察

【2年】環境教育の推進

「おいしくそだて わたしのやさい」 育てた野菜の収穫や食育

「鳥は友だち」 身近な鳥の観察 日本野鳥の会員による指導

【3年】環境教育の推進

「〇〇博士になろう」 〇〇は蚕、大豆、野鳥、虫、植物の調査・栽培・観察活動

社会福祉教育

「手話で話そう」 地域の高齢者、障がい者とのふれあい

【4年】環境教育の推進 環境について考えよう

「ゴミについて考えよう」「校庭の自然に触れよう」「愛鳥活動」

福祉教育の推進

「障がいのある人たちとかかわろう」車いす・アイマスク等の体験

国際理解教育の推進

「外国の様子を知ろう」外国の人たちとふれあおう

キャリア教育の推進

「1／2成人式をやろう」感謝の気持ちとこれからの生きる力

【5年】環境教育の推進

「稲を育てよう」稲の栽培と収穫と食育

「野鳥観察&バードコール作り」河口湖の野鳥観察と調査活動

福祉教育の推進

「今わたしたちにできること」障がいのある人たちとのふれあい

【6年】環境教育の推進

「綿について調べて、綿を育てよう」

「ハケ岳の環境調査（鳥のついで）」「愛鳥活動」

国際理解教育の推進

「広げようわたしたちの世界」観点別の国際比較とガイドマップ作り

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- ☒ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- ☐ 時間外活動の時間を使用
- ☐ ユネスコクラブの活動として実施
- ☐ その他（

）